

第1回広報・機運醸成専門委員会開催(R3.9.7)以降の動き

9月7日 第1回広報・機運醸成専門委員会

10月7日 第2回総務企画専門委員会

10月12日 第2回常任委員会

- 開催準備総合計画(決定)……………4ページ
- 会場地市町村第2次選定(決定)……………5ページ
- 広報・機運醸成基本方針(決定)
- 広報・機運醸成基本計画(決定)

11月1日～1月11日 愛称・スローガン公募

1月4日～1月11日 しまねWEBモニター

- 国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に関する意識調査
……………別冊資料

2月16日 愛称・スローガン選定部会

- 愛称・スローガン候補作品の選定

3月7日 第2回広報・機運醸成専門委員会

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会開催準備総合計画

第2回常任委員会(R3.10.12)決定

年度	2018(H30)	2019(R1)	2020(R2)	2021(R3)	2022(R4)	2023(R5)	2024(R6)	2025(R7)	2026(R8)	2027(R9)	2028(R10)	2029(R11)	2030(R12)
1	逆年 (開催12年前) 内々定	(開催11年前)	(開催10年前)	(開催9年前)	(開催8年前)	(開催7年前)	(開催6年前)	(開催5年前) 内定	(開催4年前)	(開催3年前) 決定	(開催2年前)	(開催1年前)	開催年
2	開催手続 開催要望書提出 (日ス協・文科省)						中央競技団体視察	開催申請書提出 (日ス協・文科省)		日ス協・文科省視察 決定書受領(会期確定)		中央競技団体視察	
3	準備組織等	県 市町村 競技団体	国スポ担当スタッフ設置 (スポーツ振興課内)	国スポ準備室設置 (スポーツ振興課内)	業務の増加・細分化に応じて組織を拡充(課の設置など)				国スポ準備局設置			県行幸啓本部	大会実施本部 警衛本部 市町村競技会実施本部
4	組織		国スポ・障スポ検討懇話会 【提言内容】 ・目指す成果と開催の意義 ・島根における大会のあり方 ・取組の方向性	国スポ・障スポ準備委員会 総会 常任委員会	総務企画専門委員会 競技運営専門委員会 広報・機運醸成専門委員会	地域づくり専門委員会	全国障害者スポーツ大会 専門委員会	宿泊・衛生専門委員会 輸送・交通専門委員会 式典専門委員会	警備・消防専門委員会 募金・協賛推進委員会	魅力発信・誘客専門委員会	国民スポーツ大会・ 全国障害者スポーツ大会 実行委員会		最終総会 解散
5	全体計画		開催基本方針 会場地市町村選定基本方針 総合開・閉会式会場選定	開催準備総合計画(1次)	開催基本構想策定					開催準備総合計画(随時更新)			大会報告書
6	県準備委員会(専門委員会)	総務企画	会場地選定 会場地市町村選定基準 国スポ正式競技・特別競技 会場地市町村選定(数次) 国スポ 公開競技・デモンストレーションスポーツ 会場地市町村選定 障スポ 個人競技・団体競技 会場地市町村選定 障スポ オープン競技 会場地市町村選定 県及び会場地市町村の 業務分担・経費負担基本方針 業務分担・経費負担細目 市町村及び競技団体への意向調査・ヒアリング、選定調整	競技施設基礎調査 競技施設整備基本方針	競技施設詳細調査 競技施設整備計画				県・市町村の競技施設及び式典会場整備の推進				
7	競技運営	競技運営 競技用具 広報・機運醸成	競技役員等編成基本方針 競技役員等養成基本方針 競技役員等養成基本計画	競技運営基本方針	競技役員等養成事業 公開競技実施基本方針 デモンストレーション スポーツ実施基本方針		記録業務基本方針 リハーサル大会 開催準備要項	記録関係業務基本計画 記録関係業務運営要綱	リハーサル大会実施本部				
8	広報・機運醸成	広報 機運醸成	広報基本方針、基本計画 愛称、スローガン募集・決定	広報活動の推進(ホームページ、SNS、広報誌、チラシ、ポスター、各種メディア活用、懸垂幕、横断幕、記録映像等)	マスコットキャラクター、イメージソング等の作成検討(募集・決定)								
9	魅力発信・誘客												
10	地域づくり	県民運動 地域連携 地域経済活性化		県民運動基本方針 県民運動基本計画						島根の魅力発信に向けた取組の検討・推進	県民運動の推進(各種グッズの作成及び配布、花いっぱい運動等の実施団体支援など)	ボランティアの募集・養成	
11	宿泊・衛生	宿泊 医事・衛生			宿泊基礎調査 宿泊施設実態調査 宿泊基本方針 宿泊基本計画					宿泊準備の推進(総合配宿計画、広域配宿及び民泊基本計画等)	標準献立作成方針 標準献立普及実施要領 標準献立普及講習		宿泊本部 救護本部・救護所
12	輸送・交通		主会場周辺の輸送・ 交通等に関する調査	主会場周辺の輸送・交通等に係る課題整理、調整	輸送・交通基本方針 輸送・交通基本計画					輸送・交通業務指針 全国輸送基礎調査	開・閉会式輸送計画 交通規制計画		輸送本部
13	式典・会場	式典 会場			式典基本方針 式典基本構想 式典基本計画					式典準備の推進(式典演技、式典音楽、炬火リレー、リハーサル等)	会場管理基本方針 会場管理基本計画 会場管理体制の整備		式典本部
14	警備・消防				警備・消防・防災 基本方針・基本計画					警備・消防・防災準備の推進(関係機関との協力体制構築、業務指針、マニュアル等の作成など)			警備本部 消防・防災本部
15	全国障害者スポーツ大会				オープン競技実施基本方針								競技用具整備
16	募金・協賛				障スポ開催に向けた課題の整理	国スポとの一体的な開催に向けた構想の検討				募金・企業協賛 推進基本方針・要項			競技役員等の養成、ボランティア募集・養成等 募金・企業協賛活動の推進

第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会

国体・国スポ開催県(参考) 福井 茨城 (延期:鹿児島) (中止:三重) 栃木 鹿児島 佐賀 滋賀 青森 宮崎 長野 群馬 島根

第84回国民スポーツ大会 会場地市町村（選定状況）

○正式競技、特別競技

【競技別】

No.	競技・種目名		種別	市町村名	開催予定施設(想定)	選定
1	陸上競技		全種別	出雲市	島根県立浜山公園陸上競技場	第1次
2	水泳	競泳	全種別	松江市	島根県立水泳プール	第1次
		飛込	全種別			
		アーティスティックスイミング	少年女子			
		水球	少年男子・女子			調整中
		オープンウォータースイミング	男子・女子	益田市	益田市内特設会場	第1次
3	サッカー		成年女子 少年男子 少年女子	浜田市	浜田市陸上競技場	第1次
					サン・ビレッジ浜田スポーツ広場	
					浜田市三隅中央公園陸上競技場	
				益田市	島根県立サッカー場	
					益田運動公園陸上競技場	
					ひだまりパークみとスポーツ交流広場サッカー場	
吉賀町	吉賀町真田グラウンド					
4	テニス	全種別		松江市	松江市営庭球場	第2次
				安来市	安来運動公園庭球場	
5	ボート	全種別				調整中
6	ホッケー	全種別		奥出雲町	三成公園ホッケー場	第1次
					島根県立横田高校ホッケー場	
7	ボクシング	成年男子 成年女子 少年男子				調整中
8	バレーボール	6人制	全種別	松江市	松江市総合体育館 鹿島総合体育館	第2次
		ビーチ	少年男子 少年女子	浜田市	島根県立石見海浜公園	
9	体操	競技	全種別	浜田市	島根県立体育館	第1次
		新体操	少年男子 少年女子	松江市	松江市総合体育館	第1次
		トランポリン	男子・女子	浜田市	島根県立体育館	第2次
10	バスケットボール	全種別		松江市	松江市総合体育館	第1次
					鹿島総合体育館	
					松江市島根体育館	
11	レスリング	成年男子 少年男子 女子		雲南市	三刀屋文化体育館(アスパル)	第2次
12	セーリング	全種別				調整中
13	ウエイトリフティング	成年男子 少年男子 女子		出雲市	島根県立出雲農林高校体育館	第1次
14	ハンドボール	全種別		松江市	松江市総合体育館ほか	第2次
				鳥取県米子市	米子市新体育館(仮称)	
15	自転車	トラック・レース	成年男子 少年男子			調整中
		ロード・レース	女子	益田市	益田市内特設ロード・レースコース	第1次
16	ソフトテニス	全種別		松江市	松江市営庭球場	第2次
17	卓球	全種別				調整中
18	軟式野球	成年男子				調整中

No.	競技・種目名	種別	市町村名	開催予定施設(想定)	選定	
19	相撲	成年男子 少年男子			調整中	
20	馬術	成年男子 成年女子 少年			調整中	
21	フェンシング	全種別	安来市	安来市内体育館	第1次	
22	柔道	成年男子 少年男子 女子	出雲市	島根県立浜山公園体育館(カミアリーナ)	第2次	
23	ソフトボール	全種別	出雲市	出雲市内野球場	第2次	
			雲南市	雲南市内野球場		
			飯南町	飯南町内野球場		
24	バドミントン	全種別	松江市	鹿島総合体育館	第2次	
25	弓道	全種別	大田市	島根県立大田高校弓道場、グラウンド	第2次	
26	ライフル射撃	CP (センター・ファイア・ピストル)	成年男子	松江市	島根県警察学校射撃場	第2次
		BR(ビーム・ライフル) BP(ビーム・ピストル)	少年男子 少年女子		松江市内体育館	
		50m 10m:AR(エア・ライフル) AP(エア・ピストル)	全種別			調整中
27	剣道	全種別	出雲市	新出雲体育館(仮称)	第1次	
28	ラグビーフットボール	15人制	少年男子		調整中	
		7人制	成年男子・女子			
29	スポーツクライミング	全種別	津和野町	津和野町内特設会場	第2次	
30	カヌー	スプリント	全種別	美郷町	江の川特設コース	第1次
		スラローム	成年男子 成年女子			
		ワイルドウォーター				
31	アーチェリー	全種別			調整中	
32	空手道	全種別	大田市	大田総合体育館	第2次	
33	銃剣道	成年男子 少年男子			調整中	
34	クレール射撃	成年			調整中	
35	なぎなた	成年女子 少年女子			調整中	
36	ボウリング	全種別			調整中	
37	ゴルフ	女子	出雲市	いづも大社カントリークラブ	第2次	
		成年男子 少年男子	浜田市	金城カントリークラブ 浜田ゴルフリンクス	第1次	
38	トライアスロン	成年男子 成年女子			調整中	
39	高等学校野球	硬式	出雲市	島根県立浜山公園野球場	第1次	
		軟式	松江市	松江市営野球場	第2次	

	競技数	種目数	市町村数
第1次選定(R3.3.22)	13	19	8
第2次選定(R3.10.12)	15	17	9(県外1含む)
調整中	17	18	—

(注1) 本県で開催予定の第84回大会の実施競技は、(公財)日本スポーツ協会において令和4年6月以降に正式決定される予定のため、実施競技(種目・種別を含む。)が変更になる可能性もある。

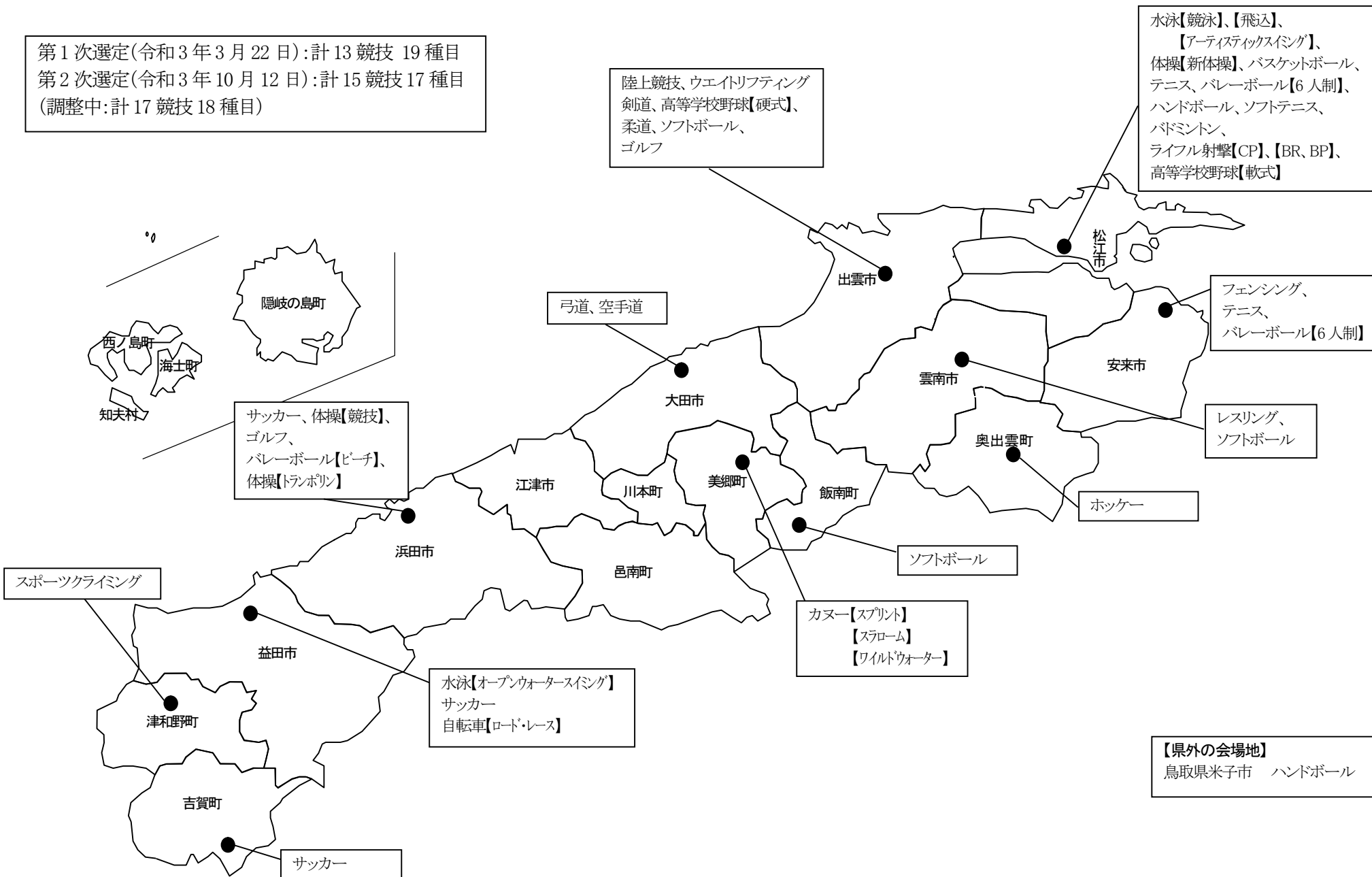
(注2) 開催予定施設は、現時点で競技を開催できる能力を有する施設として判断したものであり、今後、中央競技団体視察の結果等により、会場の追加・変更等が生じる場合がある。

(注3) 複数種目からなる競技については、一部の種目における競技会場地市町村が選定された場合でも1競技としてカウントしている。

(注4) 市町村数は、実数ではなく、各選定ごとに該当する数を記載している。

第84回国民スポーツ大会 会場地市町村(正式競技・特別競技)

第1次選定(令和3年3月22日):計13競技19種目
第2次選定(令和3年10月12日):計15競技17種目
(調整中:計17競技18種目)



今年度の広報の取組状況

	広報物・広報媒体	配布時期・内容等
1	島根国スポ・障スポに向けたアンケートの実施	<p>1 対象 しまねWebモニター登録者 対象者数：778名 回答数：409名 回答率：52.6%</p> <p>2 時期 令和4年1月4日～1月11日</p> <p>3 設問・回答内容 別添資料参照</p>
2		<p>昭和57年のくにびき国体写真展</p> <p>開催場所 ・東京2020パラリンピックの聖火フェスティバル ・松江イオン ・島根県立図書館</p>
3		<p>愛称・スローガン募集チラシ・ポスター</p> <p>1 時期 令和3年11月頃</p> <p>2 枚数 82,000部</p>
4		<p>令和3年7月20日山陰中央新報掲載</p>
5		<p>令和4年1月1日山陰中央新報掲載</p>

第 84 回国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会 しまね Web モニターアンケート

1. アンケート実施の趣旨

令和 12 (2030) 年に開催される、第 84 国民スポーツ大会・第 29 回全国障害者スポーツ大会をよりよいものにするため、モニター調査を実施する。

2. アンケート実施期間

令和 4 年 1 月 4 日 (火) ～ 1 月 11 日 (火)

3. 対象者数

778 名 (令和 3 年 12 月 24 日現在のしまね web モニター数)

4. 回答件数

409 名

5. 回答率

52.6%

6. 設問・回答

(1) 昭和 57 年に島根県で「くにびき国体」又は「ふれあい大会」が開催されたことを知っていますか。 (知っていた：297 人, 知らなかった：107 人, 未選択：5 人)
(2) 2030 年に島根県で、大会が開催される予定であることを知っていますか。 (知っていた：184 人, 知らなかった：222 人, 未選択：3 人)
(3) 大会が開催される場合、何らかの形で協力したいですか。 (協力したい：275 人, 協力したくない：69 人, その他、未選択：65 人)
(4) 大会の愛称・スローガンを募集していることを知っていましたか。 (知らなかった：314 人, 知っていた：90 人, 未選択：5 人)
(5) どのような形で募集を知りましたか。((4) で「知っていた」と回答した人限定) (市町村の広報誌：35 人, テレビ・ラジオ：32 人, 新聞紙面：29 人, SNS：16 人 など)
(6) 大会の周知と機運醸成を図るため、どのような広報活動が効果的だと思いますか。 (テレビ・ラジオ：325 人, ポスター掲示やチラシの配布：224 人, SNS：220 人 など)
(7) 効果的な広報について、ご意見があればお書きください。 ・ 島根県にゆかりのある有名人や歌手などを起用した CM や大会ソングを流して、広く県民に呼び掛ける、9 号線に看板を出す、特に若い人の集まるスポーツイベントやスポーツ施設での広報、など
(8) 大会全般について、ご意見があればお書きください。 ・ 無駄遣いの無い準備・運営をせつに願います、この大会をきっかけにバリアフリーの環境がより増えるといいなと思います。 など

※主要なものを抜粋のため、詳細は、別添資料参照

第11回webモニター調査 「第84回国民スポーツ大会・第29回全国障害者スポーツ大会について」 集計結果

問1-1 大会愛称・込めた思いについて

速報送付済みのため省略

問1-2 スローガン・込めた思いについて

速報送付済みのため省略

問2	順位	過去に国体が開催されたことについて	回答数	回答率
	1	知っていた	297	72.6%
	2	知らなかった	107	26.2%
		- 未選択	5	1.2%
		- 計	409	100.0%
問3	順位	開催予定について	回答数	回答率
	1	知らなかった	222	54.3%
	2	知っていた	184	45.0%
		- 未選択	3	0.7%
		- 計	409	100.0%
問4	順位	大会開催への協力について	回答数	回答率
	1	協力したい	275	67.2%
	2	協力したくない	69	16.9%
		- その他（協力できる状況であればしたい など）	51	12.5%
		- 未選択	14	3.4%
		- 計	409	100.0%
問5	順位	愛称・スローガン募集について	回答数	回答率
	1	知らなかった	314	76.8%
	2	知っていた	90	22.0%
		- 未選択	5	1.2%
		- 計	409	100.0%
問6	順位	募集を知ったきっかけについて	回答数	回答率
	1	市町村の広報誌	35	38.9%
	2	テレビ・ラジオ	32	35.6%
	3	新聞紙面	29	32.2%
	4	県のFacebook、LINE等のSNS	16	17.8%
	5	公募情報専門誌	2	2.2%
		- その他（チラシ、ポスターを見た など）	15	16.7%
		- 回答対象者数	90	-
問7	順位	効果的な広報について	回答数	回答率
	1	テレビ・ラジオによる情報発信	325	79.5%
	2	両大会のポスター掲示やチラシの配布	224	54.8%
	3	FacebookやLINE等のSNSによる情報発信	220	53.8%
	4	新聞による情報発信	215	52.6%
	5	広報誌の発行	144	35.2%

6 各種イベントの開催	105	25.7%
7 ホームページによる情報発信	103	25.2%
8 広報グッズの配布	84	20.5%
- その他（フォトしまね又は市町村広報誌でのお知らせ など）	15	3.7%
- 回答対象者数	409	-

問8

大会全般のご意見について

一部の人だけでなく、多くの世代が大会に関わる機会を作って欲しい。その点では、前回のくにびき国体では、大会をきっかけに数年前からスポーツ関連の整備だけでなく、学校や地域へのスポーツ振興が広がり、とても良い結果を生んだと思う。スポーツだけでなく、本大会に関連し関われる事業があれば、スポーツが苦手な人も参加でき、良いと思う。

大会関係者の皆様 大変とは思いますがいい大会になればと思います。我々県民も一人一役で今後の自信になるような大会になればと思います

オリンピック・パラリンピックは島根からはなかなか観戦に行くことができないけれど、国体は実際に観戦できたり選手と接触できたりする機会となるので、関わりたいと思う人は多いはず。東京オリンピック・パラリンピックの感動が薄れない今のうちから、継続的に広報活動を行っていくことが必要だと思う。自分がやったことのない競技などを体験するイベントなど、参加制限を取り外して誰でも参加できるものが機運を盛り上げるのに効果的だと思っている。

問9

順位 性別について

回答数

回答率

1 女性	234	57.2%
2 男性	168	41.1%
3 回答しない	3	0.7%
- 未選択	4	1.0%
- 計	409	100.0%

問10

順位 年齢について

回答数

回答率

1 40代	95	23.2%
2 50代	91	22.2%
3 30代	80	19.6%
4 60代	71	17.4%
5 70代以上	44	10.8%
6 20代以下	27	6.6%
- 未選択	1	0.2%
- 計	409	100.0%

その他意見・自由意見

問4 大会開催への協力について

- 高齢になっているので協力出来ることがあるかどうか分からない
- 協力したいが、高齢であり何が出来ることがあるだろうか。
- それまで生きられるかどうか
- 検討中
- 高齢81歳の為に足手まといになるだけで残念ながら手伝う事が出来たらと残念ですが
- 内容によっては協力したいかも
- 何をしたいのかわからないので。私にもできる協力要請があれば協力可能
- 年齢的に無理な気がする
- 2030年の状況によります。時代が大きく転換している可能性があるのでは。
- 未定
- 協力したい気持ちはあるが年齢的に無理かなと…
- 協力の内容による
- 協力できる状況であればしたい
- 出来ることがわからない
- 高齢者なので無理。
- 協力できる余裕がない
- 予定などが合えば協力したい
- 協力できることがあれば協力したい
- ケースバイケース
- 都合がつけば協力したい
- 協力する予定がない
- 分からない
- SNSにあげたいと思います
- 現時点ではなんともいえない
- 国体を見たいです。
- 家庭の事情で難しいと思います
- 協力したいが、そのときに島根にいない。
- わからないですが、お役に立てることがあれば協力したいと思います。
- したくても、障がいがあるから
- そもそもその際に生きていることを確約できかねるので、協力を約束できかねる。
- 協力してほしい内容が、具体的に確認できるようになってから検討したい
- 元気であれば

- 身体に不自由があることから、協力できることがある場合には協力したい
- 2030年には島根に住んでいない可能性が高い。
- まだ先のことなのでわからない
- 企業や学校などの単位で参加したい
- わからない
- コロナが落ち着いていたら協力したい
- 積極的に協力したくない。
- 体が動ければ、何らかの形で協力したい。
- 出来る事があれば
- なにか出来ればしたいが、具体的にどういう形で協力がいいのかわからない
- 都合がつくようなら協力したい
- 多分生存していないか、行動不可の状態？
- 高齢であり8年後には92歳になっています。協力できることがあるのか、可能なのか？
- 前回のくにびき国体は、ライフル射撃の選手として参加8位入賞。
- その時にならないとわからない
- 年齢的に協力したくても出来ないと思う
- 口コミ、SNSなどで広めたい

※未記入2名

問6 募集を知ったきっかけについて

- 体協加盟団体から
- 子どもが学校で配布されるチラシ（他3名）
- チラシ、ポスターを見た（他6名）
- 知人で応募しようとしてる人がいたから。
- 職場でしりました
- 公募ガイド

問7 効果的な広報について

- 島根県にゆかりのある有名人や歌手などを起用したCMや大会ソングを流して、広く県民に呼び掛ける
- 学校にチラシを貼る。9号線に看板を出す
- 障害者支援センターから各事業所への周知活動
- 選手の知名度や露出が足りなさすぎる。また障害やほのぼののスポーツは勝ちにこだわらない風潮がある。そのためスポーツのクオリティが低いイメージがある。こんなもんだよね。

しょうがないよねを払拭する視点が必要。人間は努力や真剣や感動が好きだからそういうドキュメントを撮る。

- 親世代にも周知するには、子供を巻き込むことだと思う。何かイベントを企画すれば、自分達も関わっているという気持ちが芽生える。
- 車に広告を貼る
- 特に若い人の集まるスポーツイベントやスポーツ施設での広報
- 既存の広報活動の予算内で大会の周知をすればよい。
- 物の配布は要らない。ふれあい大会に向けて、他にお金をかけるべき箇所が山のようにある
- ポスターを色々な会社に掲示してもらおう。
- 東京など大都市の駅のポスター掲示、アンテナショップでの宣伝
- 市町村の広報などの活用が効果的
- 2030年に現役で活躍しそうな若手アスリートの紹介をメディアで発信
- 市町村の広報をつかった情報発信
- フォトしまね又は町報等でのお知らせ

問8 大会全般のご意見について

- 簡素な大会を熱望します。
- 選手の強化はもちろんだが、中学生、高校生が県外に行かなくてもいい環境を整備する必要がある。部活動の形が変わるだろうが、選手だけではなく、指導者を最大限に活かしてほしい。人口が少ない中、大変だろうが無事開催してほしい。2番目の理由が更新されないの、こちらに記入します。私が県外から島根に来たのも何かの縁。そして、大会を通じて集まった人たちも、何かの縁。そんな中で最高のパフォーマンスを発揮してほしいと思ったから。
- 県民一丸となって、ボランティアで協力出来ればいいのでは。
- 老若男女が参加できる、県民全てが参加出来る大会が望ましいと思います。
- この大会を通して競技振興のみならず県民の健康増進、地域づくりにつながるとよい
- 子供たちはじめ若い世代に情報を発信していくのがよいと思います。教育現場で教える。
- 無駄遣いの無い準備・運営をせつに願います
- 57年にマスゲーム参加をしているので、懐かしいです。
- この大会をきっかけにバリアフリーの環境がより増えるといいなと思います。
- 昭和57年大会では陸上審判として両親と共に参加しました。今でも忘れられない思い出です。
- できるだけボランティアが参加できるように、負担にならないようになちよとしたボランティアも募集されたら、関心が広がり、全県民の主体性を持った大会になると思います。
- 島根の魅力をひき出した県民参加型の大会になって欲しい

- オリンピックにも興味が湧かないのですが、身近であるなら少しは気になるのかも。今は良い事も悪評にされる世の中で色々大変そうですが、このアンケートで大会を知り、応援したいと思いました。
- まだコロナ禍なのかもしれないので、安全・安心に気をつけて開催できるよう祈っています。
- 公式アイドル、作ります？作りましょう！
- 国体楽しみです。
- 一部の人だけでなく、多くの世代が大会に関わる機会を作って欲しい。その点では、前回のくにびき国体では、大会をきっかけに数年前からスポーツ関連の整備だけでなく、学校や地域へのスポーツ振興が広がり、とても良い結果を生んだと思う。スポーツだけでなく、本大会に関連し関われる事業があれば、スポーツが苦手な人も参加でき、良いと思う。
- その頃になったらコロナはどうなっているのか、もし今のように何らかの対策が必要なまままだとしたら対策をどのようにするのか方針が気になる
- 私は興味が無いが、興味がある方は、コロナ禍で色々制限されていて、大変だと思っています。大会が安全に開催されて、楽しめることを祈っています。
- 島根を広く知られるチャンスなので、島根出身の有名人の方などに SNS 等で PR してもらえたらと思います。
- 大会会場の整備に関して、既存のものを有効活用してほしい。
- 個々を認めた大会にしてほしい
- 応援したいと思える情報発信をしてもらいたいです。
- 時代の変化とともに、昭和 57 年の時のような盛り上がりはなかなか難しいと思います。大会自体の存在意義とか、今後は色々議論されるような気がします。
- 大会に関わる方々にはご苦労があると思いますが、大会が盛り上がり成功することを願っています。
- なぜ開催するのか？目的は何か？くにびき国体の時から議論があったと記憶しています。開催県だから優勝しないといけない？そのために他県の選手を誘致する？なんてことを今でもやっているのでしょうか？変わっていかないなら開催に疑問ですし、変わったならそれをきちんと告知すべきだと思います。
- 感染対策を十分に行い、中止などの判断も迅速におねがいします。
- 大会関係者の皆様 大変とは思いますがいい大会になればと思います。我々県民も一人一役で今後の自信になるような大会になればと思います
- 島根のおもてなしって、なんだろうね
- 何をもってより良いといえるのかに説明が足りない。みんなでゆっくり楽しくしたいのか。真剣に勝利を目指し、努力するのか。スポーツは勝ち負けが決まるので平等ではない。みんなでのぼのぼのゆっくりなら、クオリティは低いし、低いものは盛り上がりません。海外で障害者が健常者に混じって普通なのは周りや本人の認識が保護対象、養護対象ではなく人間だからであるのが当たり前であるためである。勝ってこそ存在が認識されるのであり、ある 1 人の人間として認められるのである。それは一番努力した者であり最高の崇拜対象になる。その人に憧れた多数の後進が生まれるのである。野球や駅伝などに習い、未来の

ヒーローを作らない限りはほのぼのスポーツ大会の未来は暗いままである。まずは好きや興味で努力を続けている選手の発掘や育成に力を入れて、神輿を作るのが県がやるべき努力であると思う。

- 若い世代は、活字、特に新聞を残念ながら読まない。テレビや、ICTの活用を強めていくことが方策だと思う。
- 大会を通して、人口増進をこころがける。
- 環境に配慮した運営をお願いします。
- コロナ禍で色々ご苦労はあると思いますが頑張っている選手の皆さんの活躍を観ることがみんなの夢や希望を与えますので絶対開催してほしい。
- どうしても全国国民体育大会は関係者のみで開催されているなあいつも感じてます。選手・関係者のユニフォームについてももう少しデザインや環境に配慮した物にしてほしい。県民参加型（ボランティア・学生・経済団体など）の参加SDGSに意識しながらの運営も望みます。競技施設にしても新たに作るのではなく現在の施設を利用し、なるべく経費削減
- コロナ禍なので気を使うことも普段以上にたくさんあり、大変さは予想されますが、オリンピックが開催できたことを踏まえれば大丈夫だと思います！
- 人と人がふれあい、想いを伝え合える大会にしてほしい。
- 余りスポーツに関心がないのですが、無理のないレベルでの開催を望みます。また、各市町村や学校等が特に力を入れているスポーツ種目のところで是非開催し、設備や関心を高めて欲しいと思います。
- 鎖国や村八分のような 悪しき過去の良くない遺産を受け継ぐ人も多い国だけど 間逆な全て受け入れる大会になればと思う
- 島根でのスポーツがさらに盛んになってほしいです。
- インフラについては大会後の活用を考えて整備するべきだ。負の遺産は造るべきではない。
- 県民が広く色々な役割を担う、思い出に歴史に残る大会にしてほしい。
- 施設は出来るだけ既存のものを利用して、内容を充実させてください。
- 財政的な負担にならないようにしてほしい。
- とても楽しみです。県民にとって希望と勇気の大会となるよう心より応援しております。何かしらの形で参加できるといいなと思います。問2)のスローガンに込めた思い、を入力して送信しようとする、内容が消えてしまいます。うまく送信できないので、問2の所を下記に入力します。・島根の花は牡丹です。牡丹は咲くと本当に大きく開き大輪となります。その様子と、大会に参加される選手の皆さんの夢が大輪となって咲く様子を合わせました。
- 前例にこだわることなく、コンパクトで競技中心の大会運営をして欲しい。東京五輪のような派手で意味不明の開(閉)会式に多額の費用をかけるような無駄なことは止めて欲しい。また、弁当を大量に廃棄するようなことも絶対にしないで欲しい。島根県の身の丈に合った大会でいいと思う。
- 島根県は、長い県で、競技を各地区ですると、県民の人が関心を持つと思います。
- 高齢化社会の中で特に高齢者大国島根。ふれあい大会を蔑ろにしないで、「明日は我が身」

を本気で考える機会にしてほしい。

- このアンケート上部の大会概要のPDFが、文字が詰まり過ぎていて見づらかったです。
- 地域色を出したホスピタリティを望みます。
- 大会で島根に来た人達が、今度は観光で来たい！と思ってもらえる工夫があればいいと思います。
- コロナが今後どうなるか見通しがたちません。県内での実施の分散化も必要かもしれませんね。
- 大会が行われているということをもっと知らなかったのも、SNSなど、若者が目にする情報源でも告知を増やすといいのではと思いました。
- 経費節減です。もちろん利用すべき施設は利用してください。もう一つ、募金です。募金を呼び掛けてください。確定申告に使える募金です。
- 柔軟性をもって、大会会場への公共交通機関の便と、自家用車で各会場へ訪れた時の駐車場の確保をお願いしたい。島根県民会館を使用する時ですら、駐車場の便が悪い時がある。大会やイベントを運営するのなら、年配者や乳幼児連れが安心して移動手段を確保したり駐車場からの徒歩移動ができるよう、最大限の配慮をしてほしい。そういう点は大変単純だが、県外から訪れる人々の抱く島根県に対する印象を決定付けたりしている。「大会主催者のための大会」にだけはならないようくれぐれもお願いします。
- 多くの方が応援できるような大会になればと思う。無観客だとしても、YouTubeでライブ配信をする、など応援できる環境が整うことが、選手にとっても力になると思う。
- スポーツにはあまり興味ありませんが、盛り上がるのがいいですね。島根には資源が少ないので既存のものをうまく利用してください。新しく何か作るよりはリスク少なく効果は大きいと思いますよ。
- オリンピック・パラリンピックは島根からはなかなか観戦に行くことができないけれど、国体は実際に観戦できたり選手と接触できたりする機会となるので、関わりたいと思う人は多いはず。東京オリンピック・パラリンピックの感動が薄れない今のうちから、継続的に広報活動を行っていくことが必要だと思う。自分がやったことのない競技などを体験するイベントなど、参加制限を取り外して誰でも参加できるものが機運を盛り上げるのに効果的だと思っている。
- SNS といって Facebook は若い世代が見る機会減っているからインスタや Tik Tok などで短編動画での発信も重要だと思う
- コロナ感染対策について万全の体制で臨んで頂きたい。県民として応援している。
- 経済効果のあてにするイベントお祭りではなく、スポーツ中心の大会を望みます
- 今後コロナがどのように変わっていくかは不明だが、感染症対策は万全に整えて、とにかく大会が中止することなく無事に開催できるよう方法を考えてほしい
- 国体はもう止めた方がいいと思っています。
- 前回大会は小学校低学年だったためまったく記憶がありません。何の特技もありませんが、何かボランティアをして大会に携わりたいと思いました。国体が開催されることが県民に周知されていないので、まずは県民に発信してほしいです。田舎にしかできないようなあたたかい国体になればと思います。

- 昭和57年、高校を卒業した年に島根国体があり、仕事の関係で国体グッズを販売しました。今から40年前になりますがその時のことは鮮明に覚えています。あれから二回目の国体が回って来るのですね。受け入れる側として皆さんをおもてなしできると良いですね。
- 県内色々な場所で偏りのない様に開催してほしい
- 県民が一丸となって成功させたいとの思いをそれぞれに共有できるように機運を盛り上げる取り組みをまず第一に行政の側でリードしてほしい
- 今後は学校の部活動が地域に託されていきます。学校の先生に負担をかけることが無いように開催してください。
- 今日、全国規模のスポーツ大会の成績はオリンピックや世界大会のレベル規模にた徹しており、開催の意味は、関係者のみならず世界的注目を集めるものと認識されます。又、若い競技者の希望と今後の諸課題が与えられます。開催県として、支援資金、設備の充実、競技者へのゆったり出来る環境づくりなどに出来るだけ「未来への投資」と考えて計画すべきと思います。
- 県全体でスポーツ活動への機運を高め、代表選手の育成だけでなく、様々な年齢層をターゲットにしたイベント等で、大会本番までにどれだけ県民の意識が高まるかが重要だと思う。有名選手を招いての参加型のイベントなどにも期待したい。室伏広治選手など適任だと思う。
- 2030年まで8年という長期間であり、なかなか実感がわきにくい県民もいるだろうから、小さくてもこまめなキャンペーンを行い周知を行うべきだと思います。島根ならではの取り組みについて知りたい。
- 資料(1)～(3)を一通り読みました。資料(1)には、経済効果、地域づくり、など書かれていますが、全体の印象として、スポーツ大会が主ではなくて、それから派生することが強調されているように思います。それはなぜですか？「本来の目的がはっきりしていないから？」「2巡目に入りすでに目的を達成した大会だから？」そんな疑問を感じます。多くの人が喜び楽しめる大会に出来るのなら特に反対はしませんが、積極的に賛同する気持ちにはなれないです。
- くにびき国体では 当時高校生で練習場での手伝いをしました。当時はいやいやで強制参加でしたので、今回は選手はもちろんですが、多数の学生ボランティアの対応が他の選手・観客への、島根県の印象が良くなる方に心がけてほしいものです。
- 競技に出る人も出ない人も参加しているんだという気持ちになれるものがあれば、大成功する気がします。県民みんなが少しでも関わりある大会になるといいなあと思います。
- 学生の頃、くにびき国体で灯火リレーに参加しましたが、大会についての知識があまりありませんでした。今回、資料を拝読して理解する事ができました。子供達にも話したいと思います。
- コスト意識を持った、島根県に見合った大会運営をしてほしい。
- 選手も観客も楽しめる大会になるといいなと思います。
- 極力お金を掛けず、他県が利用した器材や機材を再利用して欲しい。また横田のホッケー、安来のフェンシング等、長く競技を継続できるよう人材確保をして欲しい。
- 無理のかからない自然体の大会にすることが重要だと考えます。堂々手も大きな予算と結果を競う風潮があります。それでは各県持ち回りの大会運営はこれからどんどん苦しくな

るでしょう。開催県だからとか順位がどうかを抜きにしたスポーツイベントであればいいと思います。そんなターニングポイントの大会にできたらいいですね。ネット等をうまく使えば低価格開催もきっと可能な時代に来ています。

- 1, 大会開催に伴い県内のスポーツ施設が拡充・整備されるメリットが期待できる。2, 専門的に競技をする人の大会ばかりでなく、広く県民が参加できる大会であってほしい。3, 特に高齢者が勝敗を競うことなしに楽しめるスポーツができる機会にしてほしいと思います。
- 島根県らしい心豊かなおもてなしの心を感じてもらえるような大会になってほしい。
- いろんな人が、いろいろな形で少しでも参加できたり、お手伝いできる事があると、年齢、性別問わず、みんな一つになれると、思います
- コロナのような感染症対策を事前に検討しておいてほしい。
- くにびき国体で県内各地にスポーツ施設が整備され、その後県内でのスポーツ振興に多いに役立ったと思う。その後施設が老朽化したまま今日に至るので今回もそうしたハード面での整備が進むことを願います。
- 開催が、かなり先のことなので実感が湧かない。
- 東京オリンピックでは、お金の無駄遣いととれる出来事がいくつも問題視された。本大会ではそのようなことがないよう、どんぶり勘定ではなく様々なことを想定して企画運営をしていただきたい。
- 昭和 57 年の大会は、私が就職した翌年に開催された大会だったので、支援者の一人として、協力しました。短い期間でしたが、選手との絆やご縁を感じました。
- 子供が 2030 年に高 3 になるので、開催を応援します!!2030 年までの国体に中止や延期がないよう願います。
- さまざまな大会を開催するにはボランティアが必要ではないでしょうか。早くからボランティアの育成が必要ではないでしょうか???
- 正直大会のことをあまり良く知らないので知る機会が欲しい。
- この大会が無事に開催され、大成功を収めることを願っています。しかし、過剰に広報グッズを作り余らせる様な、税金の無駄遣いはして欲しくありません。
- 各市町村の競技種目は決まっているのでしょうか
- 島根の誇れる環境等々ピーアールをして欲しい。
- 大会を名目に、汚倫ピックのような税金の無駄遣いは絶対にやめてほしい
- 周知はなかなか難しいことですが、わたくしも今回、知りましたので友人や家族に話したいと思います。
- 島根県民が 1 つになって総力結集して全国発信するチャンスと捉え、大会後も余韻が残る感動大会にみんなで力を合わせたい。
- 先月からの寒波と積雪により、明るい未来と数年後を考える思考サイクルが停止している。
- 郡部、僻地でも島根で大会が行われている実感がわくといいと思いますが…。
- 前回のくにびき国体の時のように、県民運動の展開体制を、早く立ち上げるべきと思います。前回の運動の骨子は健康花一杯あいさつ、であったと記憶しています。当時 37 歳の

私は、積極的に参加しました。それと競技の会場の決定を急いで決めることが重要だと思います。それから、大会の愛称名、スローガン、の募集、もっと広く募集すべきと思います。

- 施設や設備の関係があると思いますが、多少会場を変えてみたりするのは、ムリでしょうか。